

家庭の日今月は21日

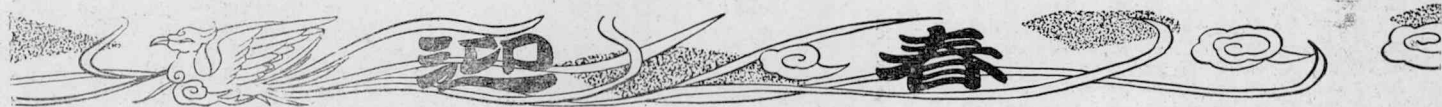


大報 おおおじぬ

昭和43年1月1日 No. 176

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
(電話 大根占局 1・69・254番)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 140番)

町の人口 昭和42年12月1日 現在推計人口
男 5,689人 計 12,189人
女 6,500人



町勢発展の

年たらしめん



町長 坂元左武郎

明けましておめでとうございます

遠く一世紀前、私たちの先覚が、明治維新の大業をなしとげてから百年、記念すべき昭和四十三年の新春を皆さんと共に迎えますことをうれしく存じます。

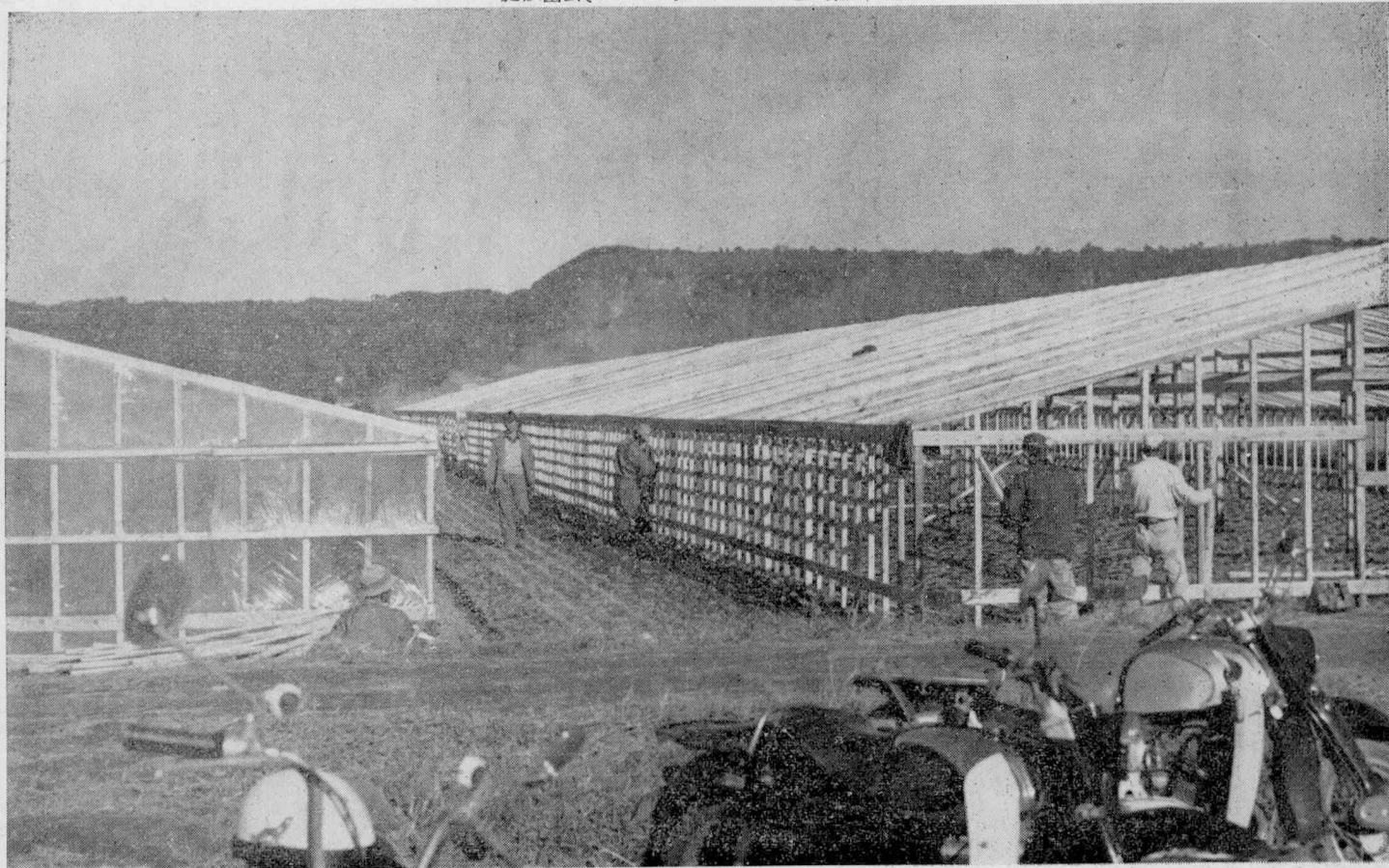
私たちは、この先人の偉業をしのび、私たちに課せられた責務に向って、最善の努力をいたさねば：と誓を新たにいたすものであります

町政の面におきましては、昨年は、懸念された干ばつの被害もたいしたことなく、台風の襲来もない、好天候に恵まれ、農作物等平年作以上の収穫をあげ得ましたし、殊に葉たばこの収納は、史上最高を記録し得まして農家の皆さんと共に喜びにたえません。

ことは、「明治百年」にちなんで、町勢発展の飛躍の年たらしめるべく、土地基盤農道の整備を行ないつつ農業の振興をはかって参りたいと存じますが、町内総農作の八割を占める畑作の振興をはかるため、畑地かんがい事業の実施についても考研して参りたいと存じております環境衛生面の整備につきましても墓地公園、し尿処理施設の設置等、実現を期して参りたいと考えます。また、都市計画事業は、県で承認された街路計画に基づき、実現を期して努力いたします。

これらの事業のすべてが、多額の経費を要し、その実現には、いろいろな困難が予想されますが、皆さん方のご協力を得て段階的に解決、実現したい所存でありますことしも、健康にくれぐれもご留意いただいて、それぞれの立場で、ご尽力くださるようお願い申し上げます

施設園芸(ピーマン)パイロット地区集団は場



町勢発展のにないてとして

大根占町議会議長 川辺 盛康



謹んで、新春の御祝詞を申し上げます。

輝やかしい昭和四十三年の新春を、お元気で迎えに合ったことと存じます。

昨年は、水道事業の本格的な工事開始、家畜市場の問題等いろいろなことがありました。一方、町民みなさんにとりましては、米、葉たばこ等、

農作物も豊作で、まず、よい年ではなかったかと思ひます。しかしながら、一方では若い労働力の不足は、ますます目立って参りましたし、時代の流れ、全国農村共通のなやみとは云え、大へんなことであります。

昔は「十年一昔」と云われたのですが、今では二、三年が一昔になりかねない変りようであります。手近かな例でも町内のいろんな車のふえ方等、目を見はらせるものがあります。町政も時代の進展に即応して成長しなければなら

りません。私どもの議会は、昨年改選され、新しく構成されましたが、町民各位の御期待に副い得なかった点もあるかも知れませんが、二年目を迎え、各々自らを研鑽し、町政と真剣に取り組み、町勢発展の担手であるという意識に徹しおたがいに頑張りたいと思ひます。本年も町政には幾多の懸案があります。私どもは常にみなさんと密着し、民意を町政に反映させるよう努力するつもりでありますので、みなさんの御鞭撻、御援助をお願いいたします。

ことしも、みなさん御一家お揃いで、よい年でありますように祈念する次第です。故といまわしい犯罪からみなさんを守るために、真剣な努力をいたしたいと思ひます。しかし私たち三十数名の力では、十分みなさんの期待にそうことは困難なことであり

犯罪のない明るい町に

大根占警察署長 大徳 利男



の将来をなう少年の非行化の傾向が目立っていることは全く憂慮に耐えません。また当署管内は、焼酎を飲んだうえの暴行、傷害事件が多いようであり、このような民主主義に逆行するような不名誉な事件は一日も早く追放するようご協力をおねがいします。なお今年、参議院議員

の選挙の年であり、管内から一人の違反者もださないようきれいな選挙を実現したいものです。今年こそ私たちは町民のみなさんの良き公僕として、この悲惨な交通事

明けましておめでとうございます。昨年度は町民のみなさんの心からのご協力によりまして、大した事件もなく平穏な年を送ることができましたことについて厚くお礼を申し上げます。しかし旧年をふりかえってみますと、交通事故は件数、傷者ともにふえています。また一般の犯罪も若干ふえています。特に日本

より一層のご協力を

大根占農協長 坂口 不二郎



あけましておめでとうございます。行く年来る年送り迎えて、ここに昭和四十三年とつづいて参りまして誠に目出度い事だと思ひます。私達農協も農協法施行されて

より二十一年目を迎えましたその間皆様の御協力を得て成長致してまいりましたが、と云うものの他産業との格差は依然として縮小するに至りません。特に農業は貿易自由化の影響を強く受け従って農業経営の形態も急テンポに変化しつつあります。これらに対応するために農業構造改善事業の必要も生れた訳であ

かしこい消費者に

大根占町婦人会長 貴島 ふじ子



にいろ／＼と勉強して参りました。婦人一人一人の能力を生かし充実した生活をいとなむということは民主社会の目標です。高度の経済社会としての特質を強めつゝある我が国においてはすべての人の能力を開発し活用して社会全般のより大きな発展向上を図ることが特に必要になってい

ます。先づ消費者である意識を持ち商品の品質に対する意識を高め消費生活の内容のバランスをとり、より合理的、計画的消費態度をもつことが「かしこい消費者」と言えます。最近の食品添加物の中に恐るべき毒性のあることも勉強してみてわかりました。売らんかなの生産品に対しての苦情や、しめ出しは私共婦人

部落運営を前向に

大根占町部落長 馬場口 三義



謹んで新春を寿ぎ奉ります

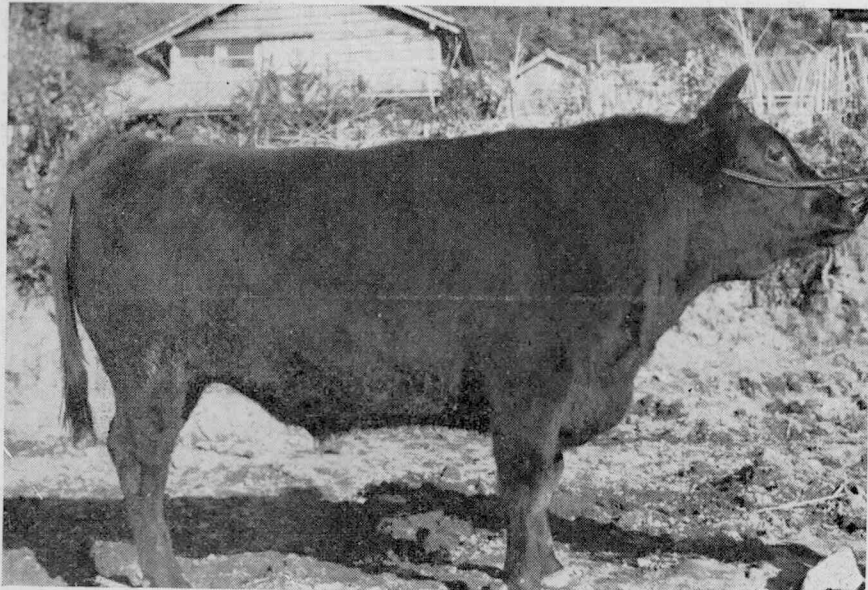
昨年を振り返つてみますとき千載もありましたが幸い台風も避け農作物も豊作で漁獲もかじきの大漁があり商工業界も活気を呈したようであり、本年も町内の部落が健全にそして前向きに運営され

役職員は農協の使命に向つて最善の努力を傾け頑張る積りであります。農協の使命は農家の協同組織の発達を促進して農業生産力の増進と農家の経済的社会的地位の向上を図る事であり、これらの使命が達成されと近づける様本年も又御協力を御願い申し上げる次第であります。また、農業災害に備へての農業共済事業に対してもよろしく力添え下さる様御願い申し上げます。

会の組織の力を大いに役立たせたいと思ひます。果には消費者の利益を守る消費者行政また消費者生活コンサルタントも置いてありますので大いに利用していただきたいと思ひます。新しい時代への移り替りの激しいこの時代に旧来の悪習を打破する勇氣のある婦人、科学する婦人になって欲しいものです。大根占町の共存性を強め親しい人間関係をつくり上げて行く上で婦人会は大いなる役割をになつてい

県共で農林大臣賞受賞

中迫虎吉さんの所有牛



(第二金星号)

きょう年十二月七、八の両日にわたって開かれました県肉畜共進会で、中園部落の中迫虎吉さんの所有牛、「第二金星号」が、見事鹿児島県一を獲得し、農林大臣賞を受けました。

「第二金星号」は、生後二四ヶ月の去勢牛、曾於郡の生れ中迫さんが丹誠こめて育てられただけに、県の審査員もびっくりするほどだったという

ことです。

特にからだの幅、肉づきのなめらかさ、毛や皮、などは申し分なく、とくに背と腹部の釣り合いがよかったということです。

中迫さんは、これまで、なん頭も郡の代表として肉牛を県の共進会に出品しておられ上位に入賞しておられますが農林大臣賞を受賞されたのはこれが初めてで、「多年の念

願がかなって嬉しい、今後ますます技術を磨いて、立派な牛を育てたい。」と語っておられます。

さきの、和牛の共進会では川北部落の大園友二さんの所有牛「ふみひめ号」が、三才牛で県下の四番目の折紙がつけられ、町内あげて祝福したばかり、今度はまた肉牛でもこのような立派な牛がうまれ

「大根占の畜産」の前途は、非常な楽しみと期待がもたれます。

農家の皆さんも、うんと努力してください。第二、第三の「第二金星号」を作ってください。



(農林大臣賞と中迫さん)



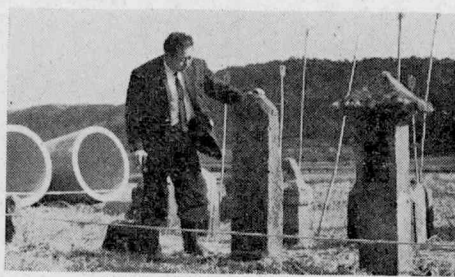
文化財保護にご協力を

ことしの大根占水田の区画整理は、木原上から大橋上までの水田約三四・二二ヘクタールについて実施されます。

この区域内には、昔のお寺(報恩寺、天松院)のあとが含まれているほか、多数の板碑や墓塔田ノ神などがあります。

もし、このようなものを発見されたら、ごめんでもすぐ、役場の文書広報係にご連絡くだされば、係で調査して処置しますので、家を持ち帰ったり、こわしたりしないようにお願いいたします。

私たちの祖先が残した文化財は、大切に保存して、後世に伝える義務があるわけですので、皆さん方のご協力をお願いいたします。



(板碑や墓塔田ノ神の文化財)

ますので、見物される場合等手を触れないようにしてください。

なお、今後区画整理の工事がすすむにつれて、この種の文化財が出土することが考えられます。

これらは、埋蔵文化財として、法の上では、警察署長に届け出ることになっています

正月は、たばこの消費が多いものです。

必ずず町内の店で買いましょう。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

補正予算など可決

第六回定例町議会

昭和四十二年第六回定例町議会は、去る十二月十九日開催され、昭和四十一年度一般特別両会計の決算の認定や、四十二年一般会計の補正予算等、十三の議案と、請願一件を審議し、二十日閉会しました。以下そのあらましをお知らせいたします。

※昭和四十一年度大根占町一般会計決算の認定について

原案どおり認定

△一般会計

才入総額は、二億八千四百
二万四千三百六〇円

才出の総額、二億七千九百
三十七万七千九百八〇円で、差
し引き、四億六千六百三十八
〇円の黒字

△大根占町国民健康保険事業
特別会計

才入、四千八百九十九万二千六
十四円

才出、四千五百三十五万八千八
十七円

差し引き、三億三千万三千九
百七十七円の黒字

△下水道事業特別会計

才入、五億七千四百七十一万六千
才出、五億七千四百三十五万四
千四百円

差し引き、七万三千四百七十二
円の黒字

なお、決算の内容等につき
ましては、後日くわしくお知
らせする予定です。

※立木の払い下げについて

原案可決

瀬戸山部落で設置する、子
どもの遊園地施設に必要な用
材、約一、四立方メートルを、町有

林内の、すぎ材を無償で払い
下げるもの

※町道 神川中原線の廃止に
ついて

原案可決

神川中原線は、団体管農道
事業で、改良工事を実施する
ため、町道から除外するもの
で、工事は、四十三年度から
実施される予定です。

※非常勤消防団員に係る退職
報償金支給条例の廃止につ
いて

原案可決

県段階で組織されている、
「鹿兒島県、消防補償等組合」
に加入したため、この組合で
定める条例の適用を受けるこ
とになったため、町の条例が
不要となったもの。

※町議会議員、その他非常勤
職員、公務災害補償に関す
る条例の制定について

原案可決

議会議員等非常勤の委員に
対する、公務災害に関する補
償について定める条例が制定
されたものです。

※町の職員の給与に関する条
例の一部を改正する条例の
制定について

原案可決

町役場職員の給与を国家公
務員のそれに準じて引き上げ
よう、というもので実施時期
は、四十二年八月一日となっ
ています。これによって平均七
・〇パーセント引きあげられ
ます。

この給与改訂には、総額約
三八三万円の財源が必要で
すが、これは、国から交付税と
して交付されます。

※昭和四十一年度一般会計補
正予算（第三号）について

原案可決

総額、一千七百一十一万一千
の補正で、そのおもなものは
才出

職員給与改訂による予算
措置のほかに
ミュージックスピーカーを
上ノ字都都路に二基設置する
費用、交通安全照明灯を、国
道筋の、川口タクシー前から
大根占郵便局前までの間に設
置する費用、合わせて、一三
万五千円

比島戦没者遺骨収集及び慰
霊に建立負担金、一万二千円
各種予防注射液等、衛生関係
の費用、約二十七万一千円

土壌病害防除薬剤購入費、七
万四千円、たばこ増産期成
会に対する補助、八万四千円

第一、第二松坂、県農道
工事関係費用、約五万九千円、
島浜地区は場整備補助、二百
五〇万円

丸尾地区ぼんかん園造成事業
不足分、約三十八万四千円

松くい虫防除関係費用、約
二万五千円

竹林改良、工業用灰用築よう
事業関係補助、一四万四千円

松尾線石垣工事、桜町線側

溝フタ設置費を合わせて、二〇
万円

大根占小、宿中両校の県音
楽大会、県中学駅伝大会出場
に対する補助金六万六千円

宿中理科室用備品購入費、八
万七千円

毛下、石坂両水路改良費、四
万七千円、等がそのおもな
ものです。

一方、才入の方は
町民税、四万四千円、固定資
産税、二万七千円、たばこ消費
税、五〇万円、地方交付税、
六三〇万円、分担金、五七万
三千円、国庫支出金、五十一
万四千円、県支出金、三十一
万一千円、財産売却収入、三二
万八千四百円、寄附金、三五万
四千円、社会福祉施設収入、
一百九十九万、等となっています。

※昭和四十一年度大根占町国
民健康保険事業特別会計補
正予算（第一号）について

原案可決

今回の補正で、一般会計予
算の総額は、三億五百六十四
万七千七百四十円となりました。

※昭和四十一年度大根占町国
民健康保険事業特別会計補
正予算（第一号）について

原案可決

総額、七千三百三十三万の補正
で、おもなものは、才出では
職員の給与改訂による増額分
が予算措置されたほか、葬祭
給付費、三万五千円、予備費、四
万六千円、となっています。

これに対して才入の方は、
全額、繰越金で充てられます

◆請願事件

△郵便の日曜配達廃止促進に
ついて

採択

善意の話題

鳥井戸三郎の、長浜ハルエ
さんは、夫（佐吉さん）の忌
明けに当り、二万円を、垂水市
出身の桑島ノブ子さんは、夫
（俊一郎さん、元大根占中学
校教諭）の忌明けに当り、三千
円を、山ノ口部落の中馬テ
ルさんは、夫（勝男さん）の忌
明けに当り、二万円を、それぞ
れ一月の暮らしのメモ

明けておめでとうござ
います。皆さんお元気でよい
お正月を迎えられたこととし
よう。

昭和四十三年、千九百六八
年が、どなたさまにもよい年
でありますよう、お祈りいた
します。

元日の初まり、お年賀な
どお済みですか。わたくした
ち日本人、やっぱり、それを
済ませないと何となくお正月
を迎えたような感じがしませ
ん。四日はお役所関係、会社事
業場などでは仕事初めです。
そんな時の衣服の準備はすで
に整っていることでしょう。

六日は小寒。いよいよ寒さ
がきびしくなります。かぜを
ひかないように……。血圧の
高い方はとくにご注意ください
い。若い方はこたつやストー
ブにへばりつかず、対抗療法
でからだをきたえるのも大賛
成で、戸外の運動に心がけて
ください。

八日から、大半の小、中、
高の学校が始まります。学年
最後のたいせつな学期です。
お正月気分を早く切り捨てて
じつくり、しめくくりの勉強

れ、社会福祉のため役立てて
ほしい、と町の社協に寄附く
だしました。

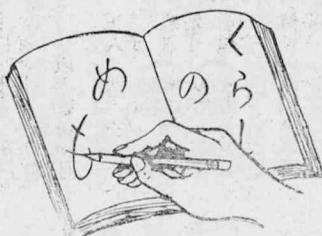
社協では、御厚志をありが
たうお受けし、不幸な人た
ちのため役立てる所存です。
厚くお礼申し上げますと共に
に、亡くなられた方がたの
ご冥福を心からお祈りいたし
ます。

※老人ホームにも
大橋上落の川越一郎さん
は、お父さん（再治さん）の
忌明けに当り、一万円を錦江園
をいたしました。とくに就
職する生徒さん、進学する方
にはたいせつな学期です。

十五日、成人の日。この日
成人式をあげる方は、「おと
なになったことを自覚し、自
ら生き抜く決意」がほしいも
のです。

二十一日は
日は大寒
です。こ
れから立
春二月五
日ごろま
では一年
中でいち
ばん寒い
季節です
この寒さ
がなければ、春がやってきま
す。家庭をあずかる主婦の方
々はお正月の気ぜわしさから
のがれて一日ゆっくり休養を
おとりになることをおすすめ
します。

※火の用心をもう一度
わが家の火の元をもう一度
点検しましょう。夜おそくま
で起きている受験生の室は、
ぜひ見回ってあげてください
うたたねをしているうちにガ
ス中毒死したり、石油ストー



に寄附くださいました。
そのほか、町の民生委員の
かたがたが、一日奉仕をして
くださった、垣根作や、庭
掃除をしてくださった、お
年寄りに、とくさんのお金
をいただきました。

また、東串良町の社会福祉
協議会と、大阪市の引継連
（むらじ）さんから、たくさん
の慰問の品をいただいたお
りです。

入園中のお年寄りに変って
厚くお礼申し上げます。

ブを足でけり倒して火災をお
こす例がたふさんあります。
炭火やたき木で炊事をする家
庭では、残り火を完全に消し
て、さらに寝る前に点検しま
しょう。ガスやプロパンを使
用する家庭では、元せんをし
っかり止めておきましょう。

う。こたつの火、あなか
の火の不注意がみんな火
災の原因になるのです。
空気も、異常に乾燥して
おります。マッチ一本が
大きな火災になります。
火の用心をもう一度、
しっかりと心にとめておき
ましょう

※ことしこそこどもの
交通安全事故をなくそう
こどもの交通安全事故防止につ
いては、国をあげてその対策
にやっきになっています。に
もかわらず、相変わらず増
加の一途をたどっています。

こどもの交通事故は悲惨
なことはあります。幼い命
が一瞬のうちに奪われたり、
傷つけられたりするのは、本
人よりも、家族の悲しみ
苦しみは、ことばでは言い尽
せません。